

# S&P Dow Jones Indices

A Division of **S&P Global**

## S&P 500 配当貴族指数 メソドロジー

2021年1月

\* この日本語版メソドロジーは参考和訳です。英語版と日本語版の間で内容に相違があった場合は、英語版をご参照下さい。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス : 指数メソドロジー

# 目次

はじめに	3
<b>指数の目的及びハイライト</b>	<b>3</b>
<b>補足資料</b>	<b>3</b>
適格性基準	4
<b>指数の適格性</b>	<b>4</b>
<b>複数シェアクラス</b>	<b>5</b>
指数の構築	6
<b>アプローチ</b>	<b>6</b>
<b>構成銘柄の選択</b>	<b>6</b>
<b>構成銘柄のウェイト付け</b>	<b>6</b>
<b>指数の計算</b>	<b>6</b>
指数の維持	7
<b>リバランス</b>	<b>7</b>
<b>月次の配当レビュー</b>	<b>7</b>
<b>指数調整</b>	<b>8</b>
<b>その他の調整</b>	<b>8</b>
<b>計算に用いる通貨、及び追加の指数リターン・シリーズ</b>	<b>8</b>
<b>基準日及び過去履歴の入手可能性</b>	<b>9</b>
指数データ	10
<b>計算されるリターン・タイプ</b>	<b>10</b>
指数ガバナンス	11
<b>指数委員会</b>	<b>11</b>
指数方針	12
<b>公表</b>	<b>12</b>
<b>プロフォーマ・ファイル</b>	<b>12</b>
<b>休日スケジュール</b>	<b>12</b>
<b>リバランス</b>	<b>12</b>
<b>予定外の市場の閉鎖</b>	<b>13</b>
<b>指数の再計算方針</b>	<b>13</b>

	お問い合わせ先	13
指数の配信		14
	ティッカー	14
	指数データ	14
	ウェブサイト	14
附属資料 I		15
	メソドロジー変更	15
附属資料 II		17
	<b>EUにおける必要な ESG 開示</b>	<b>17</b>
S&P Dow Jones Indices 免責事項		18

# はじめに

## 指数の目的及びハイライト

S&P 500 配当貴族指数<sup>®</sup>は、S&P 500 の構成銘柄の中で少なくとも 25 年間にわたり一貫して毎年増配するとの方針に従っている企業のパフォーマンスを測定します。構成銘柄は四半期ごとに均等に加重され、適格ユニバースは年 1 回、1 月にレビューされます。

S&P 500 に関する詳細については、[www.spdji.com](http://www.spdji.com) に掲載されている S&P 米国指数メソドロジー (S&P U.S. Indices Methodology) を参照ください。

## 補足資料

このメソドロジーは、補足資料と併せて読まれることを意図しています。補足資料では、ここに記載されている方針、手順、及び計算に関するより詳しい説明を提供しています。このメソドロジー全体を通して、特定のテーマに関連する補足資料を紹介していますので、詳細についてはそちらをご覧ください。このメソドロジーの主な補足資料や、それらの資料のハイパーリンクのリストは以下の通りです。

補足資料	URL
S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数の方針及び実務メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology)	<a href="#">Equity Indices Policies &amp; Practices</a>
S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数算出メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Index Mathematics Methodology)	<a href="#">Index Mathematics Methodology</a>
S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの浮動株調整メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Float Adjustment Methodology)	<a href="#">Float Adjustment Methodology</a>
S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの世界産業分類基準 (GICS) メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Global Industry Classification Standard (GICS) Methodology)	<a href="#">GICS Methodology</a>

このメソドロジーは、本資料に規定された各指数に対する投資家の関心を測定するという上述の目的を達成するために、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが開発したものです。指数が継続的に目的を達成するように、このメソドロジーに対する変更やこのメソドロジーの解釈は、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス独自の判断と裁量によって行われます。

# 適格性基準

## 指数の適格性

この指数に採用されるためには、銘柄は毎年の指数再構築時点で次の基準を満たしている必要があります。

1. S&P 500 の構成銘柄であること
2. 少なくとも 25 年間連続で毎年 1 株当たり配当総額を増やしていること
3. リバランス参照日時点で最低浮動株調整後時価総額 (FMC) が 30 億ドル以上であること
4. リバランス参照日までの 3 ヶ月間の 1 日当たり平均売買代金 (ADVT) が 5 百万ドル以上であること

暦年や配当権利落日は配当分析のために用いられ、データは毎年 1 月に見直されます。配当支払日または配当支払額が、企業の標準的な配当支払サイクルから逸脱している場合、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスはすべてのサイクルを考慮するために、独自の裁量で配当支払額を適切な年に割り振ります。

配当の開始または配当の再開は増配としてカウントしません。最初の暦年には、4 四半期全ての配当支払い、または 1 四半期、2 四半期、あるいは 3 四半期だけの配当支払いが含まれる場合があります。評価については、ベスト・エフォート・ベースで行われます。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスでは、指数の適格性及び選択の目的上、配当支払い企業が普通配当として公表する現金配当支払いだけを考慮します。配当支払い企業が特別配当として公表する現金配当支払い（定期的な特別現金配当など）は考慮されません。源泉税控除前の現金配当額が使用されます。

2013 年 1 月 1 日以降のスピンオフについては、親会社における毎年の増配実績がスピンオフの有効日に親会社とスピンオフ会社の両方に割り当てられます。年間の配当支払額を判断するために、配当支払額の 2 暦年のサイクルがスピンオフ後の両社において入手可能になるまで、親会社とスピンオフ会社の配当支払額が合算されます。評価の目的のために、合算された配当額はスピンオフ比率により調整されます。その後の配当比較はそれぞれの企業の年間の配当支払額に基づいて行われます。

合併及び買収のイベントに関して、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは独自の裁量で、新たに設立される事業体のために前身会社からの配当履歴を保持する場合があります。

**銘柄分散基準：**各年の指数再構築時点における構成銘柄数は最低 40 銘柄となっています。

構成銘柄数が 40 未満の場合、年間の指数再構築の一環として次の措置を講じます。

- 20 年以上にわたり連続して増配の実績を有し、上記の時価総額及び流動性に関する基準も満たしている S&P 500 の構成銘柄が、配当利回りの高い順に銘柄分散基準を満たすまで指数に追加される。
- それでも銘柄分散基準を満たさない場合、時価総額及び流動性に関する基準を満たしている S&P 500 の残りの構成銘柄が配当利回りの高い順に銘柄分散基準を満たすまで指数に追加される。配当利回りは、参照日までの 12 ヶ月間の配当総額を参照日時点の株価で除することで計算される。参照日までの 12 ヶ月間において配当を減額したと S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが判断した S&P 500 の構成銘柄は、指数への採用の対象にはならない。

**セクター分散基準：**構成銘柄は、世界産業分類基準（GICS®）に従って分類されます。各年の指数再構築時点で、当該分類を行った結果、特定の GICS セクターの構成銘柄がこの指数において 30%以上を占めることがないようにします。

上述した構成銘柄の選択後に、セクター分散基準が満たされていない場合、年間の指数再構築の一環として次の措置を講じます。

- 20 年以上にわたり連続して増配の実績を有し、上記の時価総額及び流動性に関する主な基準も満たしている S&P 500 の構成銘柄が、配当利回りの高い順にセクター分散基準を満たすまで指数に追加される。
- それでもセクター分散基準を満たさない場合、別のセクターの中で時価総額及び流動性に関する基準を満たしている S&P 500 の残りの構成銘柄が配当利回りの高い順にセクター分散基準を満たすまで指数に追加される。参照日までの 12 ヶ月間において配当を減額したと S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが判断した S&P 500 の構成銘柄は、指数への採用の対象にはならない。

### 複数シェアクラス

各企業は指定上場株式によってのみ表されます。複数シェアクラスの取り扱いに関する詳細については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー（S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology）の複数シェアクラス・セクション内のアプローチ B を参照ください。

# 指数の構築

## アプローチ

指数の構築には2つのステップがあります。最初のステップは指数構成銘柄の選択であり、2つ目のステップは指数内の構成銘柄のウェイト付けです。

## 構成銘柄の選択

指数構成銘柄の選択は以下の通り行われます。

1. 当初の選択ユニバースは **S&P 500** の全ての構成銘柄から構成される。
2. 選択ユニバース内において **適格性基準** を満たす全ての企業が指数を形成する。
3. ステップ2で選択された構成企業の数 **40** 未満の場合、1) 配当の伸びの実績における年数の長さに応じて、及び2) 配当利回りに応じて、**S&P 500** の残りの構成銘柄が分類される。**20** 年以上にわたり連続して増配した実績を有し、上記の時価総額及び流動性に関する主な基準も満たしている銘柄が、利回りの高い順にこの指数の構成銘柄が **40** に達するまで指数に追加される。
4. ステップ3が終了した後に、構成企業の数 **40** 未満の場合、上記の時価総額及び流動性に関する基準を満たしている **S&P 500** の残りの構成銘柄が、配当利回りの高い順に銘柄分散基準を満たすまで指数に追加される。
5. ステップ2~4が終了した後に、特定の **GICS** セクターのウェイトが **30%** を超えていた場合、1) 配当の伸びの実績における年数の長さに応じて、及び2) 配当利回りに応じて、**S&P 500** の残りの構成銘柄が分類される。**20** 年以上にわたり連続して増配した実績を有し、上記の時価総額及び流動性に関する主な基準も満たしている銘柄が、利回りの高い順にいかなる **GICS** セクターも **30%** の指数ウェイトを占めないようになるまで指数に追加される。
6. ステップ5が終了した後に、特定の **GICS** セクターのウェイトが依然として **30%** を超えていた場合、時価総額及び流動性に関する基準を満たしている **S&P 500** の残りの構成銘柄が、配当利回りの高い順にセクター分散基準を満たすまで指数に追加される。

## 構成銘柄のウェイト付け

各四半期のリバランス時点で、構成銘柄は均等に加重されます。さらに、年間の指数再構築の一環として、**GICS** の各セクターのウェイト上限は、指数のトータル・ウェイトの **30%** に設定されます。

## 指数の計算

この指数は、**S&P** ダウ・ジョーンズ・インデックスのほとんどの株価指数において使用される除数メソッドロジに従って計算されます。

指数計算のメソッドロジの詳細については、**S&P** ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数算出メソッドロジ (*S&P Dow Jones Indices' Index Mathematics Methodology*) の均等加重指数セクションを参照ください。

# 指数の維持

## リバランス

**年 1 回の再構築：**この指数の構成銘柄は毎年 1 回レビューされ、変更は 1 月の最終営業日の取引終了後に有効となります。こうした追加及び除外の参照日は、12 月の最終営業日の取引終了後となります。

**四半期ごとの再ウェイト付け：**指数構成銘柄は四半期ごとに均等ウェイトに再加重され、1 月、4 月、7 月、及び 10 月の最終営業日の取引終了後に有効となります。こうしたウェイト付けの参照日は、再ウェイト付けを行った月の最終営業日の 5 営業日前となります。

**指数への追加：**以下に詳述されているスピノフの場合を除いて、年間の再構築の間に指数への新たな銘柄の追加は行われません。

**指数からの除外：**S&P 500 から除外された構成銘柄は同時にこの指数から除外されます。

## 月次の配当レビュー

指数構成銘柄は、継続的適格性に関して月次ベースでレビューされます。月次の配当レビューに関する詳細については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー（S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology）の「配当に注目する指数の継続的適格性に関する月次のレビュー」セクションにおけるアプローチ A を参照ください。



## 指数調整

コーポレート・アクション	指数になされる調整	除数調整？
スピンオフ	スピンオフ会社は配当権利落日にこの指数に追加される。スピンオフ会社が原指数（S&P 500）にとどまった場合、親会社とスピンオフ会社の両方が、次のリバランス日まで指数にとどまる。ただし、両社が一貫性のある配当支払い方針の継続及び（または）開始について示唆することを条件とする。仮にスピンオフ会社が一貫性のある配当支払い方針の継続及び（または）開始について示唆しない場合、スピンオフ会社は通常取引日の初日の後に指数から除外され、その代金は親会社に再投資される。	なし
株式割当増資	株価は、親会社の株価マイナス（株式割当増資の価格/株式割当増資比率）に調整される。指数組入株式数は、会社のウェイトが株式割当増資の前と同じになるように変更される。	なし
株式分割	指数組入株式数には分割係数を乗じ、株価は分割係数で除する。	なし
株式発行または自社株買い	なし。企業の実際の発行済み株式数は日々の指数計算に影響しない。	なし
特別配当	特別配当を行う銘柄の株価については、配当権利落日の前日の取引終了後に一株当たり特別配当額が減じられる。	あり
原指数からの銘柄の除外につながる上場廃止、買収、またはその他のコートレート・アクション	対象銘柄は指数から除外される。これにより、指数の残りの銘柄のウェイトは比例して変更される。	あり

詳細については、「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology)」を参照ください。

## その他の調整

除外される銘柄に市場価格がない場合、破産した会社の銘柄、或いは取引中止となった銘柄の取引において投資家が直面する制約を考慮し、指数委員会の裁量により、そうした銘柄はゼロか、或いは最小限の株価で除外される場合があります。

## 計算に用いる通貨、及び追加の指数リターン・シリーズ

この指数は米ドルで計算されます。

このメソドロジーに詳述されている指数に加え、指数の追加リターン・シリーズ・バージョンが利用可能な場合があります。利用可能な追加バージョンには、通貨、通貨ヘッジ、減衰、公正価値、インバース、レバレッジド、及びリスク・コントロールなどのバージョンが含まれます（ただし、これらに限定されない）。利用可能な指数のリストについては、[S&P DJI メソドロジー及び規制状況データベース](#)をご参照ください。

様々な指数の計算に関する情報については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数算出メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Index Mathematics Methodology) を参照ください。

特定の指数タイプ（減衰指数、ダイナミック・ヘッジ指数、公正価値指数、及びリスク・コントロール指数など）を計算するために必要なインプットについては、[www.spdji.com](http://www.spdji.com) で入手可能なパラメータ資料を参照ください。

## 基準日及び過去履歴の入手可能性

この指数の過去履歴の入手可能性や基準日、基準価値は以下の表に示されています。

指数	算出開始日	最初の評価日	基準日	基準価値
S&P 500 配当貴族	05/02/2005	12/31/1989	12/31/1989	100

# 指数データ

## 計算されるリターン・タイプ

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスでは、定期的な現金配当の取り扱いに基づいて複数のリターン・タイプを計算します。定期的な現金配当の分類は S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが判断します。

- 価格リターン(PR)バージョンは、定期的な現金配当の調整なしに計算されます。
- グロス・トータル・リターン(TR)バージョンは、源泉税を考慮せずに、配当の権利落日の取引終了時点で定期的な現金配当を再投資します。
- ネット・トータル・リターン(NTR)バージョンは、適用される源泉税を控除した後に、配当の権利落日の取引終了時点で定期的な現金配当を再投資します。

配当の権利落日に定期的な現金配当がない場合、この3種類の指数の日次パフォーマンスは同じ値になります。

利用可能な指数の正確なリストについては、日々の指数値ファイル(.SDL)を参照ください。

定期的な現金配当と特別現金配当の分類や、ネット・リターンの計算に用いられる税率に関する詳細については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー(S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology)を参照ください。

リターン・タイプの計算の詳細については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数算出メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Index Mathematics Methodology) を参照ください。

# 指数ガバナンス

## 指数委員会

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数委員会が指数を維持します。同委員会開催の都度、指数構成銘柄に影響を与える可能性のある未解決のコーポレート・アクションや、指数の構成銘柄と市場を比較する統計値、指数への追加候補と見られる企業、重大な市場イベントなどがレビューされます。さらに、指数委員会は、企業の選択、配当の取り扱い、株式数、またはその他の事柄に関するルールをカバーしている指数方針を見直す場合があります。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数の変更や、潜在的に市場に影響を及ぼす可能性のある重要な関連事項に関する情報を考慮します。したがって、指数委員会の協議内容は全て非公開となります。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数委員会は、必要があれば、メソドロジーを適用する際に例外を設ける権利を留保します。本資料や補足資料に記載されている一般的なルールと異なる取り扱いを行う場合、お客様は可能なときはいつでも事前に通知を受けます。

日々の指数のガバナンスや指数メソドロジーの維持に加え、指数委員会は 12 ヶ月間に少なくとも 1 回、メソドロジーのレビューを行います。これにより、指数が掲げた目的を引き続き達成することや、データやメソドロジーが依然として有効であることを確認します。場合によって、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは相談を実施し、外部当事者からの意見を聴取することがあります。

メソドロジーの品質保証及び社内レビューの詳細については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー (*S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology*) を参照ください。

# 指数方針

## 公表

全ての指数構成銘柄は、指数の水準やリターン計算に必要なデータのために毎日評価されます。毎日の指数算出に影響を与える全てのイベントは通常、「指数コーポレート・イベント・レポート (.SDE)」を通じて公表され、全ての顧客に発信されます。また、コーポレート・アクションに対する通常と異なる取り扱いや、イベントに関する緊急連絡については、電子メールで顧客に送達される場合があります。

詳細については、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology)** を参照ください。

## プロフォーマ・ファイル

コーポレート・イベント・レポート (.SDE) に加えて、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**は、指数のリバランスごとに構成銘柄のプロフォーマ（事前予想）・ファイルを提供します。プロフォーマ・ファイルは通常、リバランス効力発生日前に毎日提供され、その中には、次回リバランスにおいて有効となる全ての構成銘柄やそのウェイト及び指数組入株式数が収録されています。指数組入株式数は、リバランス有効日前の株価に基づいて割当てられているため、市場動向により、リバランス時点の各銘柄の実際のウェイトは、これらのウェイトとは異なります。

詳細については、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務 (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices)** 資料を参照ください。

## 休日スケジュール

この指数は、米国株式市場が開かれている全ての営業日に計算されます。

年間の正確な休日スケジュールについては、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのウェブサイト [www.spdji.com](http://www.spdji.com)** を参照ください。

## リバランス

指数委員会は、予定されたリバランス日またはその前後に生じる市場休日などの理由により定められたリバランス日を変更する場合があります。かかる変更については、可能な場合、適切な事前通知を以て公表されます。

## 予定外の市場の閉鎖

予定外の市場の閉鎖に関する詳細については、**S&P** ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology) を参照ください。

## 指数の再計算方針

指数の再計算方針の詳細については、**S&P** ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology) を参照ください。

*計算及びプライシングの混乱や、専門家の判断及びデータ・ヒエラルキーに関する詳細については、**S&P** ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology) を参照ください。*

## お問い合わせ先

指数に関する質問については、[index\\_services@spglobal.com](mailto:index_services@spglobal.com) にお問い合わせください。

# 指数の配信

指数水準については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのウェブサイト [www.spdji.com](http://www.spdji.com) や、主要な情報ベンダー（以下のコードを参照ください）、投資関連のウェブサイト、活字及び電子メディアなどをご覧ください。

## ティッカー

以下の表は、本資料がカバーしている主要な指数のリストである。以下の指数の全てのバージョンも、本資料がカバーしている。本資料がカバーしている指数の詳細なリストについては、[S&P DJI メソドロジー及び規制状況データベース](#)を参照ください。

指数	リターン・タイプ	ブルームバーグ	RIC
S&P 500 配当貴族	価格リターン	SPDAUDP	.SPDAUDP
	トータル・リターン	SPDAUDT	.SPDAUDT
	ネット・トータル・リターン	SPDAUDN	.SPDAUDN

## 指数データ

日時株価や指数データは、申し込みにより取得可能です。

商品の詳細については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの [www.spdji.com/contact-us](http://www.spdji.com/contact-us) にお問い合わせください。

## ウェブサイト

詳しくは、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのウェブサイト [www.spdji.com](http://www.spdji.com) を参照ください。

# 付属資料 I

## メソドロジー変更

変更	効力発生日 (取引終了後)		メソドロジー	
	変更前	変更後	変更前	変更後
配当レビュー	2019年4月19日	S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは指数構成銘柄を月次ベースでレビューします。指数構成銘柄が配当を廃止したまたは配当を一時停止した、配当支払いを見送った、あるいは暦年配当額を減額した、また、次の指数再構築時点で指数にもはや適格でないと S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが判断した場合、指数構成銘柄は翌月の最初の営業日の市場が始まる前に指数から除外されます。次の再構築時点で指数に適格であるかの判断は、指数委員会の裁量で行われます。配当の廃止、中断、見送り、減額による指数構成銘柄からの除外の判断は、月末の 5 営業日前時点で企業が公に発表している情報に基づきます。	S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは指数構成銘柄を月次ベースでレビューします。指数構成銘柄が配当を廃止したまたは配当を一時停止した、配当支払いを見送った、あるいは暦年配当額を減額した、また、次の指数再構築時点でもはや指数に適格でないと S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが判断した場合、指数構成銘柄は翌月の最初の営業日の市場が始まる前に指数から除外され、次の指数再構築まで他の銘柄に置き換えられることはありません。いかなる変更も月末の 5 営業日前に公表されます。次の再構築時点で指数に適格であるかの判断は、指数委員会の裁量で行われます。配当の廃止、中断、見送り、減額による指数構成銘柄からの除外の判断は、月末の 7 営業日前時点で企業が公に発表している情報に基づきます。	
配当レビュー	2018年7月31日	企業が暦年配当額を減額し、次の年間の再構築時点でもはや指数に適格でないと S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが判断した場合、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの裁量で、その企業は四半期ごとのリバランス時点で指数から除外される場合があります。	S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは指数構成銘柄を月次ベースでレビューします。指数構成銘柄が配当を廃止したまたは配当を一時停止した、配当支払いを見送った、あるいは暦年配当額を減額した、また、次の指数再構築時点で指数にもはや適格でないと S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが判断した場合、指数構成銘柄は翌月の最初の営業日の市場が始まる前に指数から除外されます。次の再構築時点で指数に適格であるかの判断は、指数委員会の裁量で行われます。配当の廃止、中断、見送り、減額による指数構成銘柄からの除外の判断は、月末の 5 営業日前時点で企業が公に発表している情報に基づきます。	
Treatment of Spin-offs スピンオフの取り扱い	2015年9月30日	スピンオフ会社が原指数 (S&P 500) に追加されなかった場合、親会社のウェイトには変更がありません。株価は、親会社の株価マイナス (スピンオフ会社の価格 / 株式交換比率) に調整されます。指数組入株式数は、その企業のウェイトがスピンオフの前と同じになるように変更されます。	スピンオフ会社は配当権利落日に親指数に加わります。スピンオフ会社が原指数 (S&P 500) にとどまった場合、親会社とスピンオフ会社の両方が、次のリバランス日まで指数にとどまります。ただし、両社が一貫性のある配当支払い方針の継続及び (または) 開始について示唆することを条件とします。仮にスピンオフ会社が一貫性のある配当支払い方針の継続及び (または) 開始について示唆しない場合、スピンオフ会社は通常取引日の初日の後に指数から除外され、その代金は親会社に再投資されます。	



変更	メソドロジー		
	効力発生日 (取引終了後)	変更前	変更後
リバランス有効日	2014年12月31日	リバランス月の第3金曜日の取引終了後	リバランス月の最終営業日の取引終了後
リバランス時点での小規模な除外	2013年7月22日	なし	企業が暦年配当額を減額し、次の年間の再構築時点でもはや指数に適格でないとS&Pダウ・ジョーンズ・インデックスが判断した場合、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスの裁量で、その企業は四半期ごとのリバランス時点で指数から除外される場合があります。
スピンオフの取り扱い	2013年1月1日	スピンオフ会社はこの指数に追加されません。将来の再構築の目的上、スピンオフ会社は、スピンオフ有効日以前の配当履歴を有していません。	スピンオフ会社が原指数（S&Pコンポジット1500）に加わった場合、スピンオフ会社はこの指数に加わります。ただし、その企業が一貫性のある配当支払い方針の継続及び（または）開始について示唆することを条件とします。スピンオフ会社が原指数に追加されない、または一貫性のある配当支払い方針の継続及び（または）開始について示唆しない場合、スピンオフ会社は追加されません。  親会社における毎年の増配実績がスピンオフ有効日に親会社及びスピンオフ会社の両方に割り当てられます。年間の配当支払額を判断するために、配当支払額の年間のサイクルがスピンオフ後の両社において入手可能になるまで、親会社とスピンオフ会社の配当支払額が合算されます。その後の配当比較はそれぞれの企業の年間の配当支払額に基づいて行われます。
リバランス有効月	2012年7月2日	3月、6月、9月、12月	1月、4月、7月、10月
再構築有効月	2012年7月2日	12月	1月
配当支払タイプ	2011年12月1日	全ての支払いタイプが考慮されます。	適格性の目的上、指数の企業の暦年の支払配当総額を判断する際に、定期的な配当支払だけが考慮されます。S&Pハイ・イールド配当貴族指数のユニバースを決定する際に、ヒストリカル・ベース及び継続ベースで特別現金配当が考慮されることはありません。

## 付属資料 II

### EUにおける必要なESG開示

ベンチマーク・メソドロジーの重要な要素の中に、環境、社会、及びガバナンス（ESG）要因をどのように反映するかに関する説明 <sup>1</sup>		
1.	ベンチマークのアドミニストレーターの名 称	S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC
2.	ESG ベンチマークの資産クラス <sup>2</sup>	該当なし
3.	S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのベ ンチマークまたはベンチマーク・ファミリ ーの名称	<a href="#">S&amp;P DJI 株価指数ベンチマーク明細</a>
4.	このメソドロジーにより維持される指数は ESG 要因を考慮しているか？	なし
付属資料の直近アップデート：		2021年1月
付属資料の初回発行：		2021年1月

<sup>1</sup> この付属資料に含まれている情報は、ベンチマーク・メソドロジーに環境、社会、及びガバナンス要因をどのように反映するかに関する説明の最低限の内容に関して欧州議会及び理事会の規制（EU）2016/1011 を補足する欧州連合委員会委任規制（EU）2020/1817 の要件を満たすように意図されています。

<sup>2</sup> 「原資産」は、提供・発行される各ベンチマークに環境、社会、及びガバナンス要因をどのように反映するかに関する説明に関して欧州議会及び理事会の規制（EU）2016/1011 を補足する欧州連合委員会委任規制（EU）2020/1816 に定義されています。

# S&P Dow Jones Indices 免責事項

Copyright © 2021 S&P Dow Jones Indices LLC。無断複写・転載を禁じます。STANDARD & POOR' S、S&P、S&P 500、S&P 500 LOW VOLATILITY INDEX、S&P 100、S&P COMPOSITE 1500、S&P MIDCAP 400、S&P SMALLCAP 600、S&P GIVI、GLOBAL TITANS、DIVIDEND ARISTOCRATS、S&P TARGET DATE INDICES、GICS、SPIVA、SPDRおよびINDEXOLOGYは、S&P Globalの一部門であるStandard & Poor' s Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標です。DOW JONES、DJ、DJIAおよびDOW JONES INDUSTRIAL AVERAGEは、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの登録商標は、その他と一緒にS&P Dow Jones Indices LLCにライセンス供与されています。再配布または複製は、全部か一部かを問わず、S&P Dow Jones Indices LLCの書面による許可がない限り禁止されています。本文書は、S&P Dow Jones Indices LLC、S&P、S&P Trucost Limited、SAM（S&P Globalの一部門）、Dow Jonesまたはそれらの各関連会社（総称して「S&P Dow Jones Indices」）が必要なライセンスを持たない法域でサービスを提供するものではありません。特定のカスタム指数計算サービスを除き、S&P Dow Jones Indicesが提供するすべての情報は個人とは無関係なものであり、いかなる個人、事業体またはグループのニーズに合わせて調整されたものではありません。S&P Dow Jones Indicesは、第三者にその指数をライセンス供与すること、およびカスタム計算サービスを提供することに関連して報酬を受けています。指数の過去のパフォーマンスは、将来の成績を示唆または保証するものでもありません。

指数に直接投資することはできません。指数が表す資産クラスへのエクスポージャーは、その指数に基づく投資可能な商品を通して利用できる場合があります。S&P Dow Jones Indicesは、第三者が提供する、また指数のパフォーマンスに基づく投資収益を提供しようとするいかなる投資ファンドまたはその他の投資手段についても、スポンサー、保証、販売、販売促進または管理を行いません。S&P Dow Jones Indicesは、指数に基づく投資商品が、指数のパフォーマンスを正確に追跡する、またはプラスの投資収益率を提供することを保証しません。S&P Dow Jones Indices LLCは投資顧問会社ではなく、またS&P Dow Jones Indicesはかかる投資ファンドまたはその他の投資手段への投資の妥当性に関して一切表明することはできません。かかる投資ファンドまたはその他の投資手段への投資決定は、本文書に記載される意見に頼って行われるべきではありません。見込み投資家は、投資ファンドの発行体またはその他の投資商品や手段により、またはそれらを代表して作成されている提供される覚書や類似の文書で詳述される通り、かかるファンドへの投資に伴うリスクを慎重に考慮した後に限り、かかるファンドやその他の手段へ投資することが推奨されます。S&P Dow Jones Indices LLCは税金の顧問会社ではありません。免税証券のポートフォリオへの影響や特定の投資決断の税効果の評価は、税務顧問会社に相談してください。指数に証券が含まれることは、S&P Dow Jones Indicesがかかる証券の売り、買い、またはホルダーの推奨を意味するものではなく、投資アドバイスとして見なしてはなりません。

これらの資料は、一般的に公衆が利用可能な信頼できると確信される情報に基づき、情報提供のみを目的として作成されています。これらの資料に記載される内容（指数データ、格付け、信用関連の分析やデータ、リサーチ、評価、モデル、ソフトウェアやその他のアプリケーションまたはそれからのアウトプット）またはそのいかなる部分（「内容」）も、S&P Dow Jones Indicesによる事前の書面による承認なく、いかなる形式やいかなる手段によっても、改変、リバースエンジニアリング、複製または配布、もしくはデータベースまたは検索システムへの保存を行うことはできません。内容は、違法または未許可の目的で使用してはなりません。S&P Dow Jones Indicesおよびその第三者データプロバイダーならびにライセンサー（総称して「S&P Dow Jones Indices当事者」）は、内容の正確性、完全性、適時性または利用可能性について保証しません。S&P Dow Jones Indices当事者は、理由に関係なく、内容の利用から得られた結果について、いかなる過誤または遺漏に対しても責任を負いません。内容は、「現状有姿」で提供されています。S&P DOW JONES INDICES当事者は、商品性または特定目的や利用への適合性、バグやソフトウェアのエラーまたは欠陥がないこと、内容の機能が中断されないこと、もしくは内容がいかなるソフトウェアやハードウェア構成によっても動作することを含むがこれに限定されない、あらゆる明示または黙示の保証も否認します。S&P Dow Jones Indices当事者は、いかなる場合も、いかなる当

事者に対しても、内容の使用に関連する、いかなる直接的、間接的、付随的、懲罰的、補償的、懲戒的、特別または派生的な損害、費用、経費、法的費用、または損失に対しても（逸失収入または逸失利益、および機会費用を含むがそれに限定されない）、たとえかかる損害の可能性について知らされていたとしても、責任を負いません。

**S&P Global**は、その様々な部門および事業部の特定の活動を、それらの各活動の独立性と客観性を守るために相互に分離しています。その結果、**S&P Global**の特定の部門および事業部が、他の事業部では利用できない情報を保有している場合があります。**S&P Global**は、各分析プロセスに関連して受け取った特定の非公開情報の秘密性を保持するために、方針および手順を確立しています。

さらに、**S&P Dow Jones Indices**は、証券の発行体、投資顧問、ブローカーディーラー、投資銀行、その他の金融機関および金融仲介機関を含む多くの組織に対して、またはそれらに関連して、広範なサービスを提供しており、従って、推薦、格付け、モデルポートフォリオへ組み入れ、評価または別途言及する必要がある証券やサービスの組織を含め、それらの組織から手数料またはその他の経済的利益を受ける場合があります。

世界産業分類基準（**GICS**®）は**S&P**と**MSCI**によって作成され、同二社の独占的財産かつ商標です。**MSCI**、**S&P**、および**GICS**分類の作成または編纂に関与したその他の当事者のいずれも、かかる基準または分類（またはそれを利用することで得られる結果）に関して、いかなる明示的または黙示的な保証または保証も行わず、かかる当事者はすべて、かかる基準または分類に関して、独自性、正確性、完全性、商品性または特定目的への適合性のすべての保証を本書により明示的に否認します。前述の内容に制限を加えることなく、いかなる場合でも、**MSCI**、**S&P**、その関連会社または**GICS**分類の作成または編纂に関わるいかなる第三者も、いかなる直接的、間接的、特別、懲戒的、派生的、またはその他の損害（逸失利益を含む）について、たとえかかる損害の可能性について知らされていたとしても、責任を負いません。